

牛久市ゆれやすさ防災マップ

想定される地震

このマップの想定地震は、内閣府中央防災会議の「首都直下地震対策専門調査会」の調査報告(平成17年7月)で取り上げられている「プレート境界茨城県南部地震」としました。

プレート境界茨城県南部地震とは、県南部の直下に存在する2断面の領域で発生する地震です。この断面ではマグニチュード7.3の地震が想定されました。震源位置は下図のとおりで、牛久市の直下です。

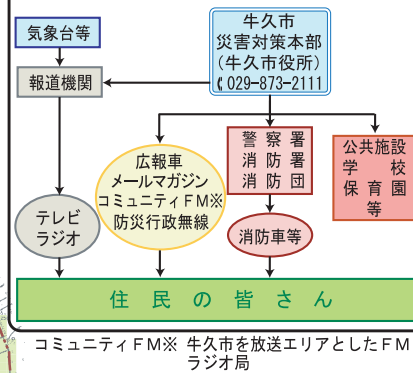
この地震による茨城県内の被害は、死者数300人、建物全壊約30,000棟などと想定されています。



ゆれやすさ凡例	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
人間	非常な恐怖を感じる。多くの人が行動に支障を感じる。	立っていることが困難になる。	立っていることができず、はたは倒れることがある。	ゆれにほんろうされ、自分の意思で行動できない。
屋内の状況	棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちる。タンスなど重い家具が倒れることがある。	固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。	固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸がはなれて飛ぶことがある。	ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。
屋外の状況	補強されていないブロック塀の多くが倒れる。多くの建物の窓ガラスが破損、落下する。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。	かなりの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。	多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが倒れる。	ほとんどの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されているブロック塀も破損するものがある。

牛久市で想定される震度階級は、 で囲まれた震度6弱と震度6強の2通りです。

情報の伝達経路



第一次避難場所 (指定緊急避難場所)

令和2年4月現在

番号	行政区名	施設名	番号	行政区名	施設名
1	上町	上町区民会館	36	東下根	東下根区民館
2	下町	下町区民会館	37	東岡見	東岡見区民会館
3	刈谷	刈谷区民会館	38	大中央	大中央公民館
4	城中	城中区民会館	39	上柏田	上柏田2号公園
5	新地	三日月生涯学習センター	40	中柏田	中柏田区公会堂
6	南都	南都区民会館	41	下柏田	下柏田区民会館
7	本町	本町区民会館	42	竹の台	竹の台自治会館
8	田宮	田宮区民会館	43	松ヶ丘	松ヶ丘自治会館
9	つつじが丘	つつじが丘区民館	44	女化	女化区民会館
10	第2つつじが丘	第2つつじが丘区民会館	45	上太田	上太田会館
11	向台	向台自治会館	46	岡見	岡見会館
12	緑ヶ丘	緑ヶ丘区民館	47	第8岡見	第8岡見自治会館
13	東区	東区区民会館	48	上池台	上池台区民会館
14	みどり野	みどり野区民会館	49	女化西	女化西区民会館
15	東みどり野	東みどり野区民会館	50	ひたち野	ひたち野自治会みんなのいえ
16	秋住団地	秋住団地自治会館	51	ひょうバルひたち野	ひょうバルひたち野タウンセンター
17	エスカドビル	牛久第二小学校	52	ひたち野東	ひたち野東自治会館
18	牛久駅西ニュータウン	牛久駅西ニュータウン自治会館	53	ひたち野西	ひたち野西中学校
19	栄町	栄町区民会館	54	ねむの木台	中根小学校
20	栄西	栄西集会所	55	小坂	小坂ふるさとコミュニティセンター
21	神谷	神谷区公会堂	56	小坂団地	小坂団地区民会館
22	神谷	関電工人材育成センター	57	向原	向原区民会館
23	かわはら台	かわはら台自治会館	58	奥原	奥原公会堂
24	神谷二区	神谷二区区民会館	59	中央	奥野生涯学習センター
25	柏田台	柏田台集会所	60	大和田	大和田公会堂
26	猪子	猪子区民会館	61	久野	中根賀田会館
27	むつみ	むつみ会館	62	久野	上久野集会所
28	一厚東	一厚公民館	63	報徳	報徳区民館
29	一厚西	一厚公民館	64	島田	奥野生涯学習センター
30	ひたち野中央	ひたち野中央区民館	65	正直	奥野生涯学習センター
31	東端穴	東端穴公会堂	66	井ノ岡	井ノ岡公会堂
32	下根	下根区民会館	67	桂	桂区民会館
33	下根ヶ丘	下根ヶ丘会館	68		

※49は令和3年4月1日から行政区名が「さくら台」に、施設名が「さくら台区民会館」に変更になります。

第二次避難場所 (指定避難所)

令和2年4月現在

番号	施設名	対象行政区等
1	牛久小学校	上町・下町・秋住団地・牛久駅西ニュータウン
2	岡田小学校	東岡見・岡見・第8岡見・上池台
3	おくの義務教育学校(旧奥野川)	奥原・中央・大和田・久野・報徳・井ノ岡・桂
4	牛久第二小学校	本町・田宮・つつじが丘・第2つつじが丘・エスカドビル
5	中根小学校	赤西・猪子・むつみ・一厚東・一厚西・大中央・ひたち野・ひょうバルひたち野・ねむの木台
6	向台小学校	南部・東区・みどり野・東みどり野・(準)みはらし台
7	神谷小学校	赤東・神谷・柏田台・女化・女化西
8	ひたち野うしく小学校	ひたち野中央・ひたち野
9	牛久第一中学校	栄町・栄東・かわはら台・神谷二区・下柏田
10	おくの義務教育学校(旧久中)	小坂・小坂団地・向原・島田・正直
11	牛久第三中学校	刈谷・城中・新地
12	下根中学校	下根・上柏田・竹の台・ひたち野東
13	牛久南中学校	向台・緑ヶ丘・(準)牛久ロイヤルレジデンス
14	ひたち野うしく中学校	東端穴・ひたち野西・(準)モンステージひたち野
15	茨城農芸学院	久野・小坂・小坂団地・向原
16	県立牛久高等学校	下根ヶ丘・東下根
17	東洋大学附属牛久中学校・高等学校	中柏田・松ヶ丘・上太田
18	県立牛久栄高等学校	食料・物資集積所・予備避難所(帰宅困難者)

(準)：準行政区

災害対策関連施設

番号	施設名	備考
1	牛久市役所	災害対策本部(保健センター)
2	牛久愛知総合病院	災害拠点病院
3	つくばセントラル病院	災害拠点病院
4	牛久運動公園	緊急消防援助隊野営地、警察活動拠点、ヘリコプター離着陸場
5	牛久運動広場	ヘリコプター離着陸場
6	栄町運動広場	ヘリコプター離着陸場
7	奥野運動広場	ヘリコプター離着陸場
8	女化運動広場	緊急消防援助隊野営地、ヘリコプター離着陸場
9	中央生涯学習センター	災害ボランティアセンター、食料・物資集積所
10	奥野生涯学習センター	福祉避難所
11	三日月生涯学習センター	福祉避難所
12	かっぱの里生涯学習センター	公共施設
13	牛久グリーンセンター	公共施設
14	うしくあみ畜場	公共施設
15	牛久市総合福祉センター	福祉避難所
16	牛久運動公園武道館	福祉避難所

公共機関

番号	施設名	所在地	電話番号
1	牛久消防署	栄町4-1	029-873-0119
2	牛久消防署東部出張所	久野町798-1	029-875-0119
3	牛久警察署	下根町491-1	029-871-0110
4	ひたち野交番	ひたち野東1-34	029-870-0110
5	栄町交番	栄町4-1	029-872-0014
6	牛久駅前交番	牛久町290-9	029-873-0110
7	奥野駐在所	島田町2712-1	029-875-0110

地震の大きさ=震度とは?

地震が起こったとき、ある場所でのゆれの程度を表すのが「震度」です。わが国では、気象庁が定めた震度階級によって震度を表しています。

従来は震度0から7までの8階級でしたが、平成8年10月からは震度5と6をそれぞれ5弱・5強・6弱・6強に分けた10階級に改定されました。

気象庁が発表する震度は、震度を観測するために設置された「震度計」の計測値(「計測震度」といいます)をもとに震度を決めています。

避難方法

自宅
地震が起きても、あわてて逃げるのではなく、隣近所で協力して初期消火や救助活動にあたりましょう。避難は最後の手段です。

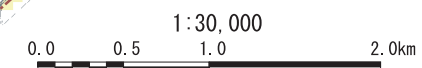


第一次避難場所
行政区ごとに集まる場所です。(指定場所は上欄の一覧表をご覧ください。)

◎まずどこへ避難するの?
まず、あらかじめ指定された第一次避難場所に避難するのが原則です。ここで、安否の確認や被害の状況を確認します。状況によっては、第二次避難場所に直接避難します。

第二次避難場所
家を失った方などへ、宿泊や食事等を提供する所です。(小・中・高等学校等)

◎避難所の開設は?
住居等を喪失するなど長期間にわたり救助を要する被災者については、学校等を避難所として開設し、応急的な食料等の配布を行います。



凡例	
●	市役所
①	第一次避難場所
②	第二次避難場所
■	災害対策関連施設
□	公共機関
☎	消防署・出張所
☎	消防団詰所
☎	警察署・交番
☎	拠点医療施設
☎	ヘリコプター離着陸場
☎	飲料水兼用耐震性貯水槽
—	鉄道
—	首都圏中央連絡自動車道
—	第1次緊急輸送道路
—	第2次緊急輸送道路
—	第3次緊急輸送道路